

なかつか 亮



ニュージーランド・オークランド市

11月22日～27日5泊6日

自民・民主区議 6名派遣は中止を



ランデブー グランドホテルオークランド
(ホテルグレード ☆4つ)

近代的なアトリウムのあるデラックスホテル。道路向かいのアオテア・センターとホテルは連絡地下道がある。観光名所のスカイ・タワーも徒歩圏内。ロビーは明るく開放的な吹き抜けで、客室もゆったりとした広さが魅力的です。プールやジムなどがあり設備は充実。観光客はもちろんのこと、一流のサービスを求めるビジネスマンの利用にも最適のホテルです

(写真・コメントはH.I.S.VACATIONより抜粋)

共産党は11月22日より5泊6日で行われるオークランド市平和交流事業の区議6名派遣中止・事業見直しを求めました。区は「品川区とニュージーランドオークランド市が核兵器のない世界をめざす平和交流事業」と説明しますが、内容が非核平和事業にふさわしいのか？区民の厳しい経済状況を踏まえ729万円余の税金支出が適切か？みなさんはどう考えますか？

3つの問題点

① 不明朗な行動日程

日程表(裏面参照)では全6日間のうち、移動日を除く実質4日間の中で約半分が「市内視察」など視察が中心。市内のどこを、どんな目的で視察をするのかなど全く明らかにされていません。

これが平和交流事業と言えるのでしょうか？

② 総額729万円

高額な派遣費用はもちろん税金です。オークランド市長の招待は「区及び区議会代表」ですが区側3名参加に對して、なぜか…(裏)

区議会議員は6名参加に。共産党、公明党などが参加を辞退すると、参加をする自民党と民主党は、参加人数を追加し、わざわざ6名に。こんな「山分け」はとんでもありません。

さらに区幹部職員と区議会議長の航空券だけ、なぜかビジネスクラス往復60万円（他参加者はエコノミークラス往復23万3千円）。貸切バス代52万円、ホテル代一泊2万3千の支出も問題です。

③報告書作成も不明

公的な視察団にも関わらず、活動内容を記す報告書の作成有無は、いまだ不明。公式派遣ならば、報告書は当然ではないでしょうか。

反対は共産党のみ

共産党はこうした問

題点を指摘し、説明を求めましたが、内容の説明や議論もないまま、本会議に上程。即日採決となり、共産党のみの反対で実施が決定しました。（共産党の反対討論全文は区議団ホームページ参照）

これだけの問題を抱えながら実施するとは、核兵器廃絶を求める区民の願い、税金の使い方、どう考えているのか？大問題です。

共産党は今後とも追及していきたいと思えます。なかつか亮

参加する区議

自民党

石田秀男（議長）／伊藤

昌宏／渡部茂／沢田洋和

民主党

石田しんご／向めぐ美

（敬称略）

品川区平和事業交流団派遣日程表（予定）

平成26年11月22日（土）～27日（木） オークランド市4泊 機中1泊

	月日	曜日	都市名等	行動予定	滞在
1日目	11月22日	土	品川区役所集合 成田空港発	1. 出発	機中泊
2日目	11月23日	日	オークランド空港着 オークランド市	1. 入国 2. 市内視察	市内ランデブーホテル泊
3日目	11月24日	月	オークランド市	1. オークランド市議等との意見交換 2. ピース委員会からのプレゼンテーション及び意見交換	市内ランデブーホテル泊
4日目	11月25日	火	オークランド市	1. リンフィールドカレッジ校視察 2. 市内視察	市内ランデブーホテル泊
5日目	11月26日	水	オークランド市	1. オークランド市役所職員によるプレゼンテーション及び意見交換 2. オークランド市役所内見学及び市内の平和関連施設視察	市内ランデブーホテル泊
6日目	11月27日	木	オークランド空港発 成田空港着 品川区役所にて解散	1. 出国 2. 帰国	

提出された資料より作成

次回の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

12月19日（金） 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**